

株主メモ

【事業年度】

毎年11月1日から翌年10月31日まで

【定時株主総会】

毎年1月

【基準日】

毎年10月31日

【株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関】

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

【株主名簿管理人事務取扱場所】

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【郵便物の送付先または連絡先】

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社
証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031

※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会
は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設され
ていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。

※特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなか
った株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口
座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照
会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関するお手続きのホームページURL】

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

【公告方法】

電子公告によって(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由
が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して)行います。

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などを
ホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。
最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用下さい。

株主様ご優待のお知らせ

毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様にご優待券をお送りいたします。
今回お送りする株主優待券及びハウステンボスご入場割引券は来年(平成28年)の7月31日までご利用になれます。

【株主優待券】

当社、株式会社クオリタ及び株式会社クルー
ズプラネットの商品にご利用いただける株主
優待券です。



100株以上 … 2枚
500株以上 … 4枚
1,000株以上 … 6枚

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持
参または郵送下さい。また、当社の商品券
「SKY」と併用してご利用することもできます。

【ハウステンボスご入場割引券】

ハウステンボス株式会社が運営する、ハウ
ステンボス(長崎県佐世保市)に、ご利用いた
だける入場割引券です。



100株以上 … 1枚
100株以上の株式を所有
されている株主様に一律
1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ハウステンボス料金所で入場券
をご購入される際に本券をご提出下さい。ハウステン
ボス料金所での購入時のみ利用可となっております。

【ラグーナテンボスご入場割引券】

株式会社ラグーナテンボスが運営する、ラ
グーナテンボス(愛知県蒲郡市)に、ご利用い
ただける入場割引券です。



100株以上 … 1枚
100株以上の株式を所有
されている株主様に一律
1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ラグーナテンボス料金所で入場券
をご購入される際に本券をご提出下さい。ラグーナテ
ンボス料金所での購入時のみ利用可となっております。



株主・投資家の皆様へ

H.I.S. Interim Business Report

第35期(平成26年11月1日から平成27年4月30日まで)



もっと世界を楽しもう

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様にH.I.S. Interim Business Report (平成26年11月1日から平成27年4月30日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における旅行市場は、海外旅行において円安基調に加え、欧州・中近東の情勢不安などの影響もありましたが、その一方で、国内旅行においては、北陸新幹線開通などレジャー需要の高まりを背景に堅調に推移しました。また、訪日外国人旅行は、引き続き中国や東南アジア諸国からの、円安によるショッピング需要などが大幅に増加しており、当第2四半期連結累計期間で訪日外国人数が過去最高を更新し好調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループでは、お客様への安全・安心な旅を第一に考え、国内外のネットワークを活用した情

報やサービスの提供、品質のさらなる向上に取り組みました。また、新たな価値創造へ向けた様々な挑戦を続け、未来を見据えたスピーディな事業展開にも努めております。

当第2四半期連結累計期間は、旅行事業をはじめとする各事業分野で、本書3頁から8頁までのTopicsに記載があるような事項を含めた各種の取り組みを行った結果、連結業績は、売上高が2,607億98百万円(前年同期比103.2%)となり、5期連続して最高を更新いたしました。利益面では、営業利益は100億29百万円(同119.7%)となり4期連続で、経常利益は112億54百万円(同116.7%)となり5期連続で、それぞれ最高を更新し、四半期純利益は、保有株式売却損があったものの51億2百万円(同117.0%)となり、こちらもこれまでで最高を達成することができました。

今後の世界経済を取り巻く環境は不透明感が引き続き漂うような気配が感じられますが、その一方で、国内の景況は緩やかながらも好転の兆しがあり、個人消費にも底堅い動きが見られ、旅行市場は、9月の連休に対する旅行需要への期待も相まって、堅調に推移して行くものと予想されます。しかしながら、サプライヤーによる直販化の進展をはじめとして、国内外での旅行業界の競争は激しさを増し、国外からの訪日旅行の増大が、旅行関連の施設とサービスの需給バランスに逼迫を生じさせるなど、旅行市場全体が変化を見せており、こういった変化への適応は、益々重要な課題になってゆくものと考えております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループシナジーが有効に発揮できるような垂直統合ビジネスを推進し、チャーター便の積極活用をはじめとして、鋭敏にお客様のニーズにお応えできるように努め

て、世界の旅行市場において独自の特長を備えた旅行商品とサービスを創出してまいります。また、生産性と効率性を高めて、業績の一層の向上も目指してまいります。

当社グループ事業の大きな柱となっているテーマパーク事業では、ハウステンボスで、新たな滞在スタイルの提供として「健康と美の王国」がスタートいたしました。また、この夏には、世界最高水準の生産性を目指した「変なホテル」をオープンするなど「観光ビジネス都市」の実現に向けたチャレンジも実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長 平林 朗



強化チャネル、高付加価値商品の拡充



▲新宿三丁目ハワイ専門店



Lealeaポイント▶



▲成層圏ツアー(独自の商品)



◀ビジネスクラス商品展開

ハワイ州観光局認定サテライト・オフィスハワイ専門店「H.I.S. Hawaii 新宿三丁目」営業所をオープンしました。また、ハワイの加盟店でショッピングや食事をするとポイントが貯まり、使用できる「Lealeaポイント」をスタートさせたほか、ハワイ旅行の予約サイトにおいては、航空券＋ホテルとパッケージツアーの一括検索を可能にするなど利便性向上を図り、全社でハワイへの取り組みを強化いたしました。

インターネットにおける取り組みでは、各サービスサイトの会員情報の一元化を実施し、オンラインと店舗双方のチャネルにおいてお客様情報の共有を図るなど、より質の高いサービスの提供に努めてまいりました。

また、拡がるお客様層やニーズに応えるため、ビジネスクラスを利用した商品や高付加価値商品の拡充に引き続き注力いたしました。

法人団体事業の取り組み



▲大型団体旅行▶



企業様向け法人事業の取り組みでは、カード会社の会員専用「トラベルコンシェルジュデスク」の拡張を図るなど事業拡大への取り組みを行いました。

団体旅行におきましては、大型団体旅行(各種イベントや社員旅行など)の受注も増加し、引き続き順調に推移いたしました。

国内旅行の取り組み



◀国内旅行パンフレット

▼H.I.S.号 バストゥアー



地域の旬な情報を素早く商品やサービスの提供に生かす着地型観光ビジネスを推進し、需要が高まる北陸地方や人気の沖縄離島の商品やサービスの拡充を図り、順調に推移しました。

バス旅行においては、スキー関連の集客が好調に推移したほか、当社保有バスにドライブレコーダーを設置するなど、安全・安心への取り組みも強化してまいりました。



国内外における訪日旅行への取り組み



◀ 大阪心斎橋
「ツーリストインフォメーションセンター」



◀ マチュピチュウの玄関口
「クスコツアーデスク」



▶ タイ「トラベルフェア」▶



[HAnavi] ▶

旧正月を利用した中国からの受客が大幅増加となり、アジア地域からの受客も好調に推移いたしました。そして、日本最大級の訪日旅客専門フロアを用いた「ツーリストインフォメーションセンター」を大阪（心斎橋）にオープンしたほか、東京においても銀座と新宿に訪日カウンターを開設し、サポート体制を一層強化しました。また、訪日旅行需要の創出と日本各地の活性化を目的に設立したANAセールス株式会社との合併会社「H.I.S.ANAナビゲーションジャパン株式会社（略称：HAnavi）」は、平成27年4月よりサービスを開始いたしました。

海外事業においては、ローカル向け拠点として東南アジアにおける多店舗展開も引き続き推し進めてまいりました。さらに、各地で開催されたトラベルフェアへ出展するなど、プロモーション活動による認知度の向上を図りました。世界39カ国で展開しておりますオンライン予約サイト「hisgo」では、訪日旅行情報サイト「Japan Hot Now!」など各サイトとの連携を強化し訪日旅行利用促進に努めました。

また、クスコにツアーデスクを新設するなど海外拠点網は61カ国128都市187拠点へと順調に拡大しております。

ホテル事業の展開



◀ ウォーターマーク
ホテル長崎



▲ ウォーターマークホテルバリ



◀ ウォーターマークホテルバリ
客室

ウォーターマークホテル長崎では、客室単価の改善に加え、スイーツビュッフェがご好評いただくなど、各ホテルにてお客様満足や収益性向上に努めた結果、好調に推移いたしました。

また、平成27年5月より新たなホテルとして、インドネシアのバリ島に「ウォーターマーク ホテル & スパ バリ ジンバラ」が営業を開始いたしました。

運輸事業の展開



▲ アジア アトランティック エアラインズ ▼



国際チャーター便専門会社のアジアアトランティック エアラインズは、成田発着に加え、新たに東南アジアと札幌や小松・静岡空港発着等の相互チャーター便を実施するなど、チャーター便の特性を生かした展開を行いました。

引き続き、安全運航、定時運航率の向上に努めてまいります。

ハウステンボス



▲世界初の運河イルミネーション
「光の運河クルーズ」



◀ハウステンボス
歌劇団



国内最多700品種の▶
「チューリップ祭」



▲本場さながらの仮面舞踏会
「仮面舞踏会大カーニバル2015」

ハウステンボスでは、世界最大級の1,100万球超のイルミネーション「光の王国」が夜の園内を彩り、国内最多700品種が咲き誇る「チューリップ祭」では、新たに“有機EL”を使用した世界初の光るチューリップ約5,000本が音楽に合わせて幻想的な光のショーを演じるなど「オンリーワン・ナンバーワン」に拘ったイベントを繰り広げました。また、人気コンテンツのひとつとしての地位を確立しつつある「ハウステンボス歌劇団」も新演目を展開し、ご好評いただいております。そのほか、パーク全体で楽しめるイベント「仮面舞踏会大カーニバル2015」の開催など、お客様に感動いただけるよう様々な取り組みを実施した結果、入場者数が事業承継前と比較し2倍になるなど好調に推移いたしました。

新生ラグーナテンボス



▲日本初!360°3Dマッピング「ラルース」



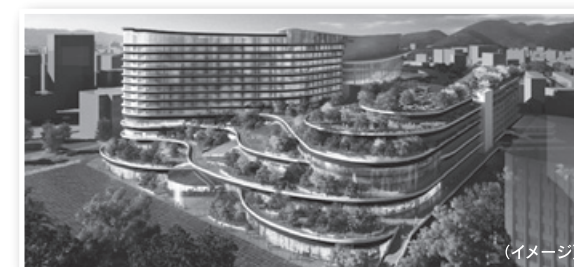
▲ウォーターマッピングショー「アグア」

平成26年8月より事業を承継しております新生ラグーナテンボスでは、ご好評いただいております日本初となる360°見渡せる3Dマッピング「ラルース」やウォーターマッピングショー「アグア」に加え、参加型で楽しめるマッピングイベント「フォトタス」を実施するなど、多くのお客様にご来場いただきました。

九州産交グループ



◀産交バス



(イメージ)

▲バスターミナル、商業、MICE、ホテル等 複合施設

バス事業において、通勤バスをより便利にご利用いただけるよう通勤時間帯の増便に加え、停留所を増やすなど、お客様本位のサービスの提供に努めてまいりました。

また、平成27年8月に着工予定の熊本県桜町再開発事業に向けた準備を進めております。



連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成27年4月30日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	196,333	流動負債	97,001
現金及び預金	133,877	営業未払金	20,418
売掛金	18,237	旅行前受金	49,877
営業未収入金	7,425	その他	26,705
旅行前払金	22,287	固定負債	81,263
その他	14,506	社債	20,000
		転換社債型新株予約権付社債	20,173
		その他	41,089
		負債合計	178,264
固定資産	88,658	純資産の部	
有形固定資産	52,078	株主資本	88,514
無形固定資産	5,135	資本金	11,000
投資その他の資産	31,444	資本剰余金	3,665
		利益剰余金	76,384
		自己株式	△2,535
		その他の包括利益累計額	5,449
繰延資産	168	少数株主持分	12,931
		純資産合計	106,895
資産合計	285,160	負債純資産合計	285,160

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成26年11月1日から平成27年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,557
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,793
現金及び現金同等物の期首残高	110,145
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	99
現金及び現金同等物の四半期末残高	106,452

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成26年11月1日から平成27年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	260,798
売上原価	207,459
売上総利益	53,339
販売費及び一般管理費	43,310
営業利益	10,029
営業外収益	2,189
営業外費用	965
経常利益	11,254
特別損失	484
税金等調整前四半期純利益	10,769
法人税等	3,779
少数株主損益調整前四半期純利益	6,990
少数株主利益	1,888
四半期純利益	5,102

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(平成27年4月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	88,551,450 株
発行済株式の総数	68,522,936 株
株主数	12,156 名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	19,073	29.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,647	7.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,455	5.32
有限会社 秀インター	3,381	5.21
全国共済農業協同組合連合会	1,139	1.75
ゴールドマンサックスインターナショナル	1,112	1.71
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,061	1.63
行方 一正	1,021	1.57
澤田 まゆみ	950	1.46
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	886	1.36

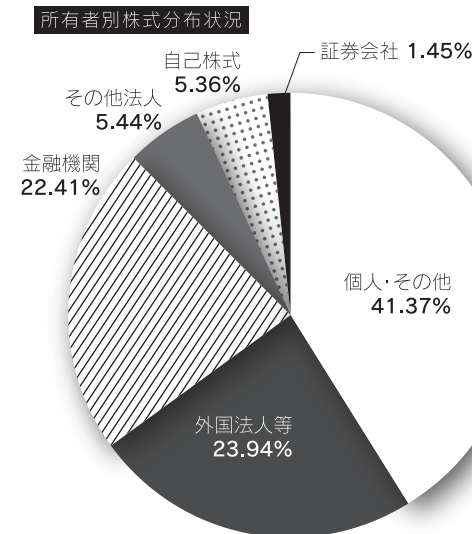
(注)当社は自己株式(3,673,726株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英文社名	H.I.S.Co.,Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	110億円
従業員数(連結)	10,062名(この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主要な事業内容	旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
国内・海外拠点数	国内 302店舗／海外 61カ国 128都市 187拠点
ホームページ	http://www.his-j.com



株式分布状況



会社役員

代表取締役会長	澤田 秀雄
代表取締役社長	平林 朗
専務取締役	楠原 成基
常務取締役	中森 達也
取締役	和田 光
取締役	中谷 茂
取締役	高木 潔
取締役相談役	行方 一正
取締役	平田 雅彦
常勤監査役	関田 園子
監査役	梅田 常和
監査役	山本 克

(注)取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。
監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。